

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表(年 月分) サービス種類()
事業所名 ()
[入所定員(見込)数等]名]
[利用定員(見込)数等]名]

職 種	勤務 形態	氏 名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週の 合計	週平均 の勤務 時間	常勤換 算後の人 数
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
勤務時間区分 ① : ~ : , h ② : ~ : , h ③ : ~ : , h ④ : ~ : , h																																	
⑤ : ~ : , h ⑥ : ~ : , h ⑦ : ~ : , h ⑧ : ~ : , h (休 公休, 0h)																																	
兼務者の兼務先(職員氏名:兼務先<兼務職種>) (: < >)																																	

- 備考1 * 欄には、当該月の曜日を記入して下さい。
- 2 申請する事業にかかる従業者全員(管理者を含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入して下さい。
- 3 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、職種ごとのAの小計と、B~Dまでを加えた数の小計の行を挿入して下さい。
勤務形態の区分 A：常勤で専従 B：常勤で兼務 C：常勤以外で専従 D：常勤以外で兼務
- 4 常勤換算が必要な職種は、A~Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出して下さい。
- 5 サービス提供が単位(共同生活住居)ごとにおこなわれるサービス種類の場合は、各単位(各共同生活住居)ごとに区分して記入して下さい。
- 6 算出にあたっては、小数点第2位以下を切り捨ててください。
- 7 当該事業所・施設にかかる組織体制図を添付してください。

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表(年 月分) サービス種類()
 事業所名 ()
 [入所定員(見込)数等 名]

職 種	勤務 形態	氏 名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週 の 合計	週平均 の勤務 時間	常勤換 算後の人 数								
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28											
勤務時間区分			(① : ~ : , h) (② : ~ : , h)							(③ : ~ : , h) (④ : ~ : , h)							(⑤ : ~ : , h) (⑥ : ~ : , h)							(⑦ : ~ : , h) (⑧ : ~ : , h)							(休 公休, 0h)										
兼務者の兼務先(職員氏名:兼務先<兼務職種>)			(: <) (: <)							(: <) (: <)							(: <) (: <)																								

備考1 * 欄には、当該月の曜日を記入して下さい。
 2 申請する事業にかかる従業者全員(管理者を含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入して下さい。
 3 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、職種ごとのAの小計と、B〜Dまでを加えた数の小計の行を挿入して下さい。
 勤務形態の区分 A: 常勤で専従 B: 常勤で兼務 C: 常勤以外で専従 D: 常勤以外で兼務
 4 常勤換算が必要な職種は、A〜Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出して下さい。
 5 サービス提供が単位(共同生活住居)ごとにおこなわれるサービス種類の場合は、各单位(各共同生活住居)ごとに区分して記入して下さい。
 6 算出にあたっては、小数点第2位以下を切り捨てて下さい。
 7 当該事業所・施設にかかる組織体制図を添付して下さい。

(参考様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表(年 月分)

サービス種類()

事業所名 ()

[利用定員(見込)数等

)
)
名]

世 当 実 施 単 位	職 種	勤務 形態	氏 名	第1週							第2週							第3週							第4週							4週 の 合計	週平均 の勤務 時間	常勤換 算後 の 人数
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
通所リハビリテーション実施単位				1単位目(定員: 名、営業日< 平日・土曜・日曜・祝日 > 営業時間< : ~ : >							2単位目(定員: 名、営業日< 平日・土曜・日曜・祝日 > 営業時間< : ~ : >							3単位目(定員: 名、営業日< 平日・土曜・日曜・祝日 > 営業時間< : ~ : >																
勤務時間区分				(① : ~ : , h) (② : ~ : , h) (③ : ~ : , h) (④ : ~ : , h)							(⑤ : ~ : , h) (⑥ : ~ : , h) (⑦ : ~ : , h) (⑧ : ~ : , h)							(休 公休, 0h)																
兼務者の兼務先(職員氏名:兼務先<兼務職種>)				(: < >)							(: < >)							(: < >)																

備考1 *欄には、当該月の曜日を記入して下さい。

2 申請する事業にかかる従業者全員(管理者を含む)について、4週間分の勤務すべき時間数を記入して下さい。

3 職種ごとに下記の勤務形態の区分の順にまとめて記載し、「週平均の勤務時間」については、職種ごとのAの小計と、B～Dまでを加えた数の小計の行を挿入して下さい。

勤務形態の区分 A：常勤で専従 B：常勤で兼務 C：常勤以外で専従 D：常勤以外で兼務

4 常勤換算が必要な職種は、A～Dの「週平均の勤務時間」をすべて足し、常勤の従業者が週に勤務すべき時間数で割って、「常勤換算後の人数」を算出して下さい。

5 サービス提供が単位(共同生活住居)ごとにおこなわれるサービス種類の場合は、各単位(各共同生活住居)ごとに区分して記入して下さい。

6 算出にあたっては、小数点第2位以下を切り捨ててください。

7 当該事業所・施設にかかる組織体制図を添付してください。